

CRT栃木放送2019年3月13日(水)収録

入試で合格する人とは

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

3月12日(火)に、本年度の栃木県立高校入試の合格発表がありました。開倫塾の合格率は89%と90%に迫り「本格的進学塾」として「全塾生第1志望校合格」の実現に今年も一歩近づいて参りました。

2. では一体、第1志望校に合格するか否かは何によって決定されるのでしょうか。大きく分けて3つあります。

(1)その第1は、「受験生としての基本的な心構え」があることです。

- ①人生の目的や何のために働くのか、何のために学ぶのか、上級学校に進学して何を学ぶのかなど「目的意識」をはっきりと持って学ぶこと。
- ②「第1志望校」を明確にしていること。
- ③「受験生としての自覚」を持って学び続けること。

(2)その第2は、「合格できるだけの学力」を身に着ける取り組みをし続けることです。

- ①受験全教科をまんべんなく学び続けること。
 - ②「読解力」を身に着ける取り組みを、試験当日までし続けること。
 - ㊦「辞書」の活用：意味のわからないことばがあったら気持ちが悪いと思い、必ず辞書を用いて調べ、その意味はノートやカードに書き写し、すべて正確に覚える。(辞書は1日10回引こう)
 - ㊧「新聞の活用」新聞を毎日30分以上読み続け、自分で考える力、批判的思考(クリティカル・シンキング)能力を身に着ける。
 - ㊨「読書」の活用：教科書で紹介されているような本を腰を、じっくり落ち着けて1日30分以上読み、読書による「思慮深さ」を身に着ける。
 - ③「3大検定」の活用
 - ㊦学年相応級以上の3大検定に毎年挑戦する。
 - ㊧受験学年は、1学期に「英検」、2学期に「漢検」「数学・算数検定」に挑戦する。
 - ㊨非受験学年は、1学期に「漢検」、2学期に「英検」、3学期に「数学・算数検定」に挑戦する。
- * 難関校受験者は、早目・早目に準2級・2級の合格を果たす。

(3)その第3は、自己学習能力(「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」)を身に着けることです。

①「効果の上がる学習方法」を身に着ける取り組みをし続けること。

②「学習の3段階理論」を身に着けること。

③「ハードな長時間自己学習」を試験前日まで継続すること。

㊦「自宅」での学習

㊧「開倫塾の自己学習スペース」での学習

㊨「学校の図書室」「公立図書館」での学習

3. おわりに

(1)受験は、①「自己責任」、②「自助努力」、③「あきらめたらおしまい」、④「自分の未来は自分で切り開く」がそのままあてはまります。

(2)「深く、狭く」に徹し、一度学んだことや一度挑戦した問題を繰り返し何回も何十回も学び直し、解き直し、すべて正確に身に着けることが、受験突破のポイント中のポイント。

(3)成功事例や失敗事例から自分の力で学び、第1志望校合格を自分の力で勝ち取ってください。

以上